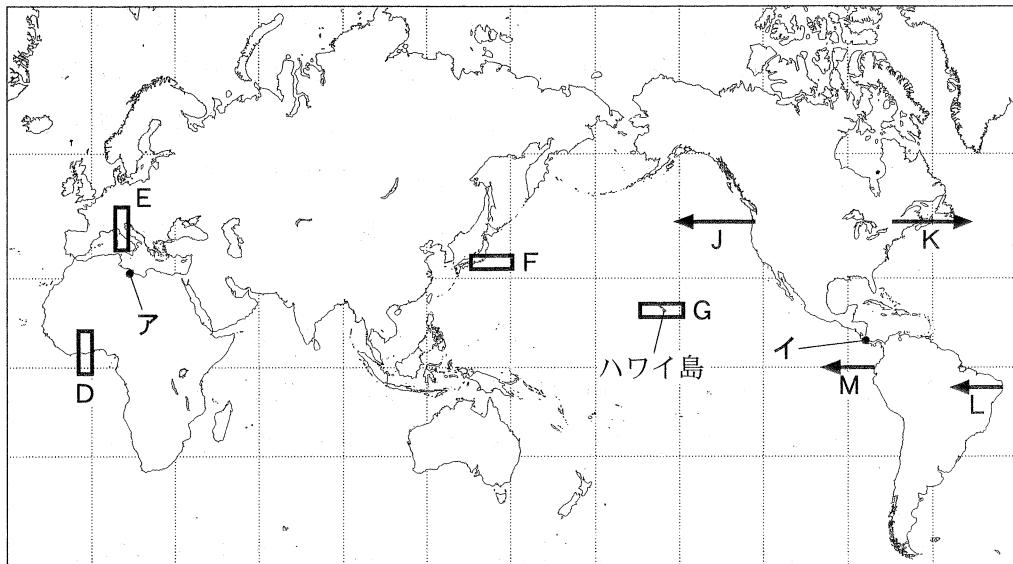


地 理 A

(解答番号 ~)

第1問 地理の基礎的事項および日本の自然環境と防災に関する次の問い合わせ(A・B)に答えよ。(配点 23)

A 次の図1を見て、地理の基礎的事項に関する下の問い合わせ(問1~5)に答えよ。



緯線・経線は30度間隔。

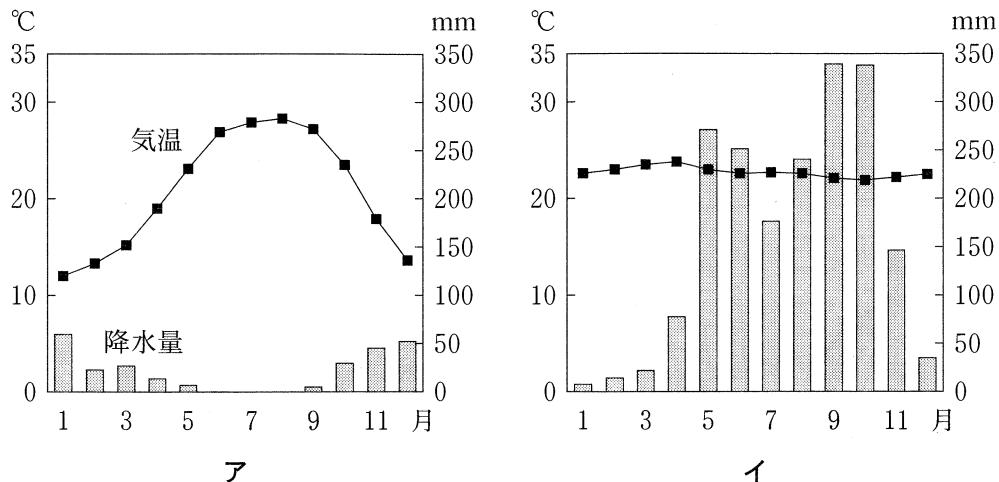
図 1

問1 図1中のD～Gは、陸上と海底を含む範囲を示しており、次の①～④は、D～Gのいずれかの範囲の陸地の最高点と海底の最低点の差を示したものである。Fに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 約2,000m ② 約6,000m ③ 約10,000m ④ 約14,000m

地理 A

問 2 次の図2は、図1中のアとイのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。アとイの地域にみられる代表的な作物の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 2



気象庁の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	ナツメヤシ	ナツメヤシ	バナナ	バナナ	ライ麦	ライ麦
イ	バナナ	ライ麦	ナツメヤシ	ライ麦	ナツメヤシ	バナナ

問 3 ジェット旅客機の飛行時間は、上空の風向の影響を受ける。図1中の線分J～Mは同じ距離を示している。J～Mの区間を同じジェット旅客機が同じエンジン出力で同一高度を矢印の方向に飛んだとき、最も時間がかかる区間として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

① J

② K

③ L

④ M

地理A

問 4 次の図3は、ある地域の2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)であり、P～Rは登山ルートを示している。下のカ～クの文章は、P～Rのいずれかの登山ルートの特徴を述べたものである。カ～クとP～Rとの正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

4

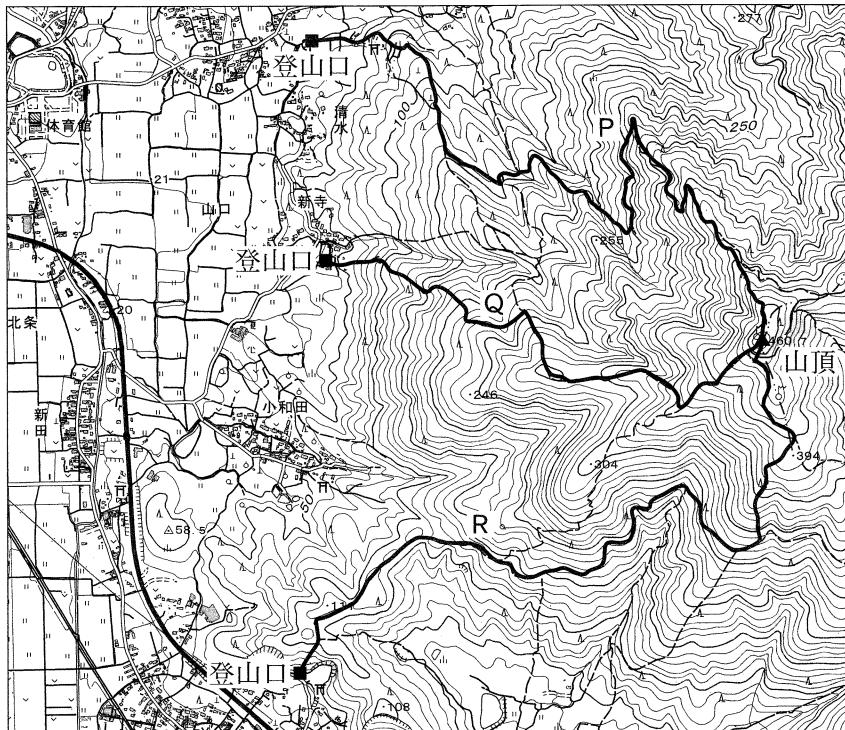


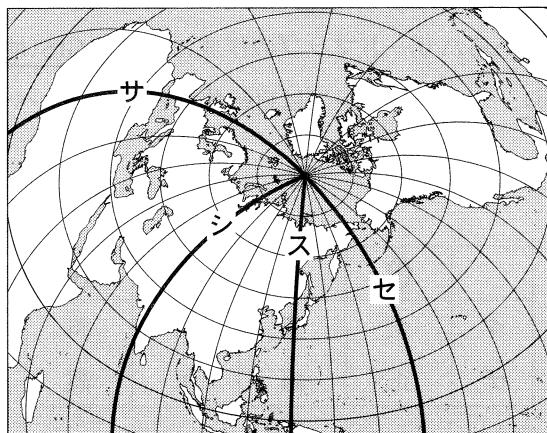
図 3

- カ 登山口から尾根に入った後、斜面を横切るように進み、大きな沢を渡ってから別の尾根を登る。右上に小さな頂上を見た後、目的の山頂に着く。
- キ 登山口から尾根に入って、急な尾根を進むと小山の頂上に着く。そこからなだらかな尾根を進み、最後に急坂を登り、目的の山頂に着く。
- ク 登山口から尾根に入り、尾根上を進んだ後、いくつかの沢を渡って別の尾根に移る。右下に田園風景を見ながら長い坂を登り、目的の山頂に着く。

	①	②	③	④	⑤	⑥
力	P	P	Q	Q	R	R
キ	Q	R	P	R	P	Q
ク	R	Q	R	P	Q	P

問 5 次の図4中のサ～セはいくつかの経線を示している。図4中のサ～セに関して述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

5



経線は15度間隔で、0度から引いてある。

図 4

- ① サの経度0度はグリニッジ天文台を基準に定められ、そこを通る本初子午線を基準にした時刻を世界標準時(GMT)という。
- ② シの経線上に位置する国の中には、異なる時刻(標準時)を設定している国がある。
- ③ スは兵庫県明石市を通る経線で、世界標準時より9時間早い日本の標準時子午線に相当する。あかし
- ④ セは東経および西経180度の経線で、その東側と西側とで日付が変わる日付変更線である。

地理A

B 日本の自然環境と防災に関する次の問い合わせ(問6~8)に答えよ。

問6 日本は自然災害が多発する国であり、防災・減災への取組みが重要である。

防災・減災への取組みについて述べた次の文章中の下線部タとチについて、正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 6

災害を防ぎ、軽減するためには、タ 自分や家族の生命・財産などを自力で
守り、助ける自助や、近隣の人々と助け合って自分たちの生命や財産を守り、
助ける共助が重要である。また、公助とよばれる、国や警察、消防などによる活動があり、公助では自治体の役割も大きい。防災・減災につなげるためのツールの一つであるハザードマップの作成には、チ GIS(地理情報システム)が
活用されており、ハザードマップは自治体などのホームページで公開されています。

	①	②	③	④
タ	正	正	誤	誤
チ	正	誤	正	誤

問7 地震には海溝型(プレート境界型)と内陸直下型の二つのタイプがある。地震とその特徴について述べた文として下線部が最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 7

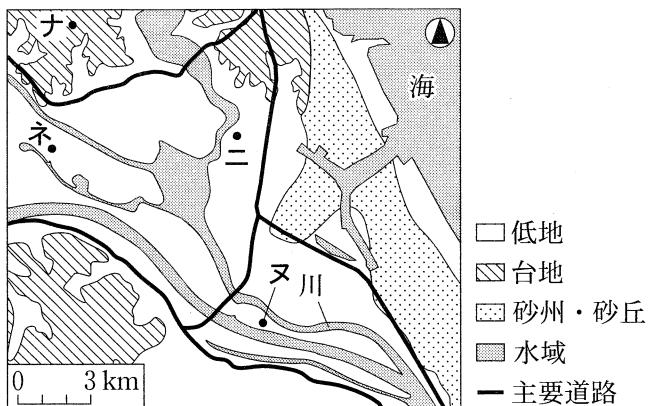
- ① 1923年の関東地震は、海溝型地震に分類される。
- ② 1944年の東南海地震は、内陸直下型地震に分類される。
- ③ 海溝型地震では、広がるプレート境界の付近に震源がある。
- ④ 内陸直下型地震では、周期的に発生する特徴にもとづいた発生年の予測が可能になっている。

地理A

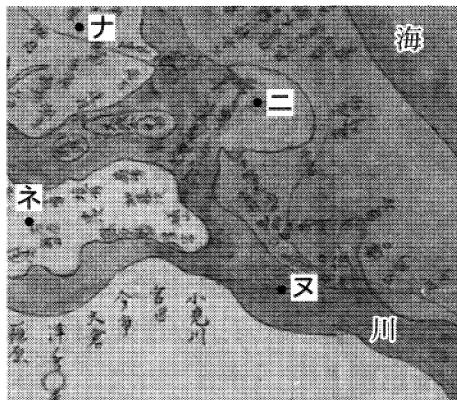
問 8 自然災害の予測には、過去の絵図が参考になることがある。次の図5は、ある地域の地形の概要と江戸時代の絵図であり、おおまかに同じ範囲を示している。この地域の地形と自然災害の要因となる自然現象との関係について述べた文として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

8

地形の概要



絵 図



『常陸国絵図』などにより作成。

図 5

- ① ナは台地なので、低地と比べて地震の時に揺れが大きくなりにくい。
- ② ニは水域を広く埋め立てた場所なので、地震の時に液状化が起きやすい。
- ③ かつて川だったヌは、洪水の被害を受けやすい。
- ④ 昔から陸地だったネは、洪水の被害を受けにくい。

地理A

第2問 次の図1を見て、世界の生活・文化に関する下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(配点 20)



図 1

問1 人々の生活と交通の関係には、自然環境や経済発展の程度、さらには交通網の整備などの影響を受けて地域差がみられる。次の①～④の文は、図1中のアムステルダム、デリー、バンコク、ロサンゼルスのいずれかの都市でみられる特徴的な移動の様子について述べたものである。バンコクに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 環境問題への配慮から自転車の利用が推奨され、自転車専用レーンが多く道路に併設されている。
- ② 三角州(デルタ)地帯を流れる河川や水路が発達し、年中往来する小さな船や水上マーケットの存在など、水上交通が人々の生活を支えてきた。
- ③ 自動車・オートバイや三輪のタクシーで混雑する路上には、露店が並ぶほか、しばしば放し飼いの牛の姿もみられる。
- ④ 幅の広い高速道路が網状に整備され、幹線道路の密度も高く、通勤や買い物の移動手段として自動車への依存度が非常に大きい。

地理A

問 2 住居の形態は、それぞれの地域の自然環境や人間の生活と密接にかかわっている。次の写真1中のア～ウは、図1中のA～Cのいずれかの地点で見られる伝統的な住居である。ア～ウとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

10



ア 風通しをよくするために竹を壁の建材としている。



イ 強い日差しを反射させるために壁が石灰で塗られている。



ウ 冬季に行う床暖房のためにかまどの熱気を用いている。

写真 1

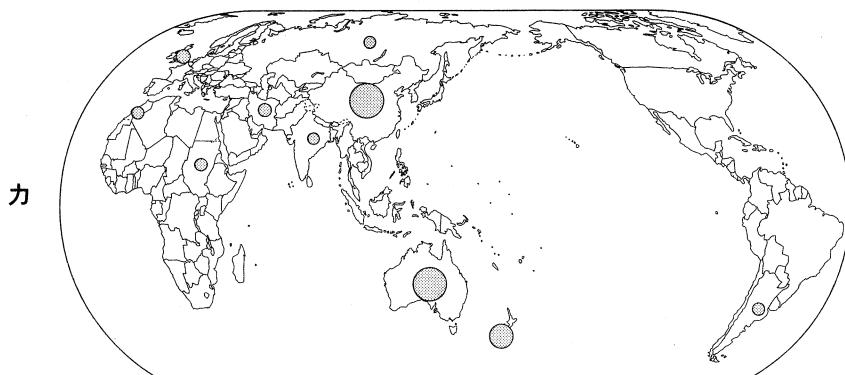
	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	A	A	B	B	C	C
イ	B	C	A	C	A	B
ウ	C	B	C	A	B	A

地理A

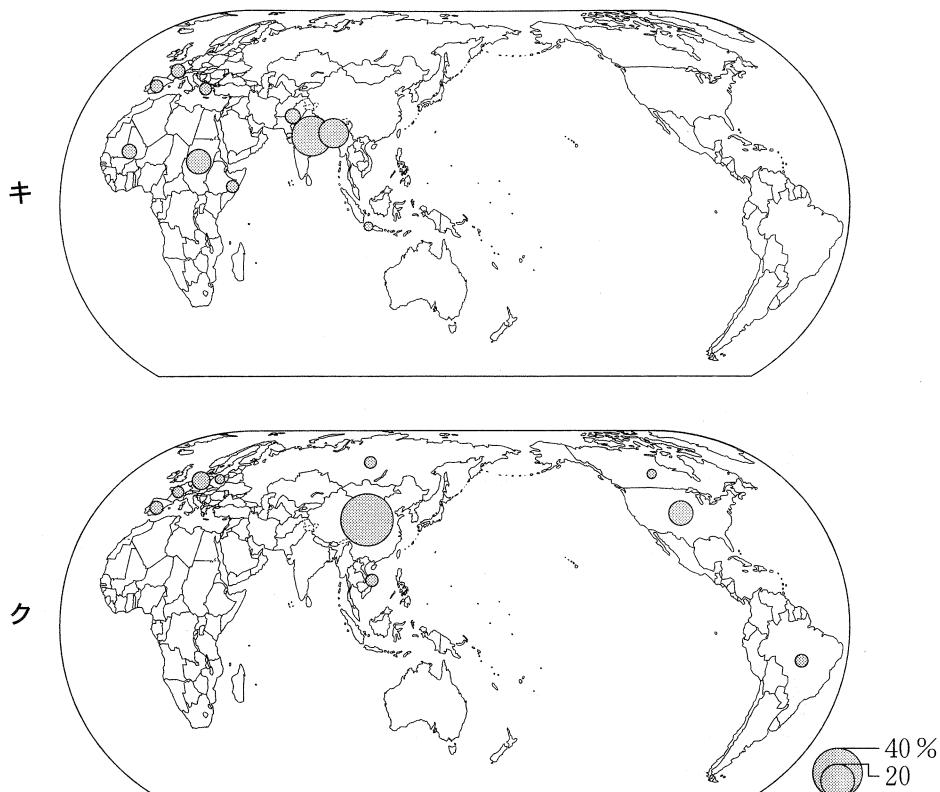
問 3 動物や植物から得られる油は、人間の生活の中で様々な用途に利用されてきた。図1中のE～Hの地域における油の利用について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① E 地域では、アザラシやクジラなど狩猟によって得た動物が、油脂の摂取源とされてきた。
- ② F 地域では、オリーブの実から得られた油が、料理のほか化粧品にも用いられている。
- ③ G 地域では、アブラヤシの実から得られた油が、食用油のほか石けんに加工されて用いられてきた。
- ④ H 地域では、ココヤシの種子を加工した油脂原料であるコプラが、重要な輸出品になっている。

問 4 家畜は、食肉のほか、毛や乳を得ることにも利用される。次の図2中のカ～クは、豚肉、ヤギ乳、羊毛の生産量のいずれかについて、世界上位10か国・地域とそれらが世界に占める割合を示したものである。カ～クと項目名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 12



地理A



中国の数値には、台湾、ホンコン、マカオを含まない。

統計年次は 2010 年。

FAOSTAT により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
力	豚肉	豚肉	ヤギ乳	ヤギ乳	羊毛	羊毛
キ	ヤギ乳	羊毛	豚肉	羊毛	豚肉	ヤギ乳
ク	羊毛	ヤギ乳	羊毛	豚肉	ヤギ乳	豚肉

地理A

問 5 先進国における菓子や茶の文化には、過去の植民地とのつながりの中でつくられてきたものもある。次の写真2に示すイギリスのアフタヌーンティーには、茶をはじめ、そうしたつながりを想起させる食品が使われている。写真2について述べた下の文章中の空欄サとシに当てはまる語句の正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

13



写真 2

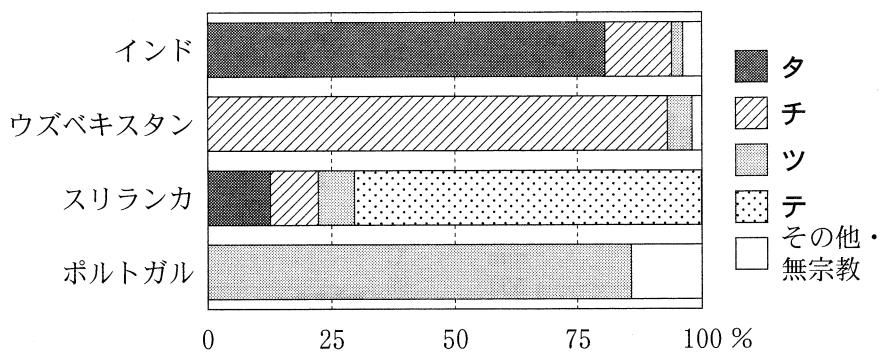
アフタヌーンティーという習慣が普及した背景には、間食によって栄養を補給する目的もあったといわれる。砂糖は、紅茶の甘味料や菓子の材料として使われているが、これはかつて(サ)地域のプランテーション農業からもたらされて使用が広まったものである。また、ケーキに用いられているチョコレートは、カカオ豆を原料としている。カカオ豆の生産もヨーロッパ諸国による植民地支配と深くかかわっており、例えばイギリスの旧植民地である(シ)は、2014年時点で世界第2位の生産量を誇る。

	①	②	③	④
サ	カリブ海 ガーナ	カリブ海 タンザニア	北アフリカ ガーナ	北アフリカ タンザニア
シ				

問 6 世界の文字に関して、現在、日常的に用いられる文字について述べた文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 韓国では、独自の文字であるハングルが漢字と同様の頻度で用いられている。
- ② サウジアラビアでは、アラビア文字が用いられ、文は右から左に読まれる。
- ③ ブラジルでは、かつての宗主国と同じくラテン文字(ローマ字)が用いられている。
- ④ ロシアでは、ロシア語の表記に、ギリシャ文字に起源をもつキリル文字が用いられている。

問 7 次の図3は、インド、ウズベキスタン、スリランカ、ポルトガルにおける宗教別人口割合について示したものであり、タ～テはイスラーム(イスラム教)、キリスト教、ヒンドゥー教、仏教のいずれかである。イスラームに該当するものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15



統計年次は2010年。
Association of Religion Data Archives の資料により作成。

図 3

① タ

② チ

③ ツ

④ テ

地理A

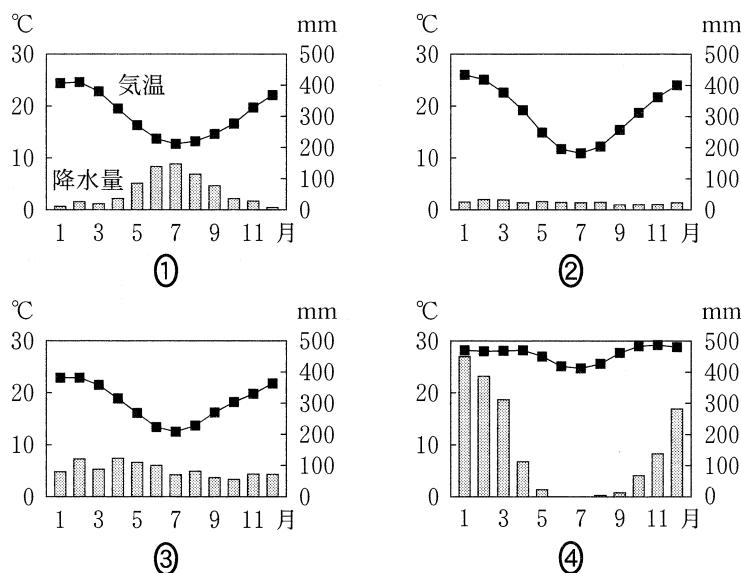
第3問 次の図1を見て、オーストラリアに関する下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。

(配点 21)



図 1

問1 次の図2中の①～④は、図1中のカルグーリー、シドニー、ダーウィン、パースのいずれかの地点における月平均気温および月降水量を示したものである。パースに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。 16



気象庁の資料により作成。

図 2

問 2 オーストラリア大陸には先住民のアボリジニー(アボリジニ)が暮らしており、次の写真1は、アボリジニーが使用してきたブーメランのレプリカである。写真1から読み取れることがらとその背景について説明した下の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

17



写真 1

アボリジニーは、ブーメランなどの道具を利用した①狩猟採集を生業としてきた。写真1のブーメランには、②オーストラリアでみられる動物の絵や抽象的な模様が描かれている。現在、これらの絵や模様に象徴されるアボリジニーの文化は、③オーストラリアにおける多様な文化の一つとして尊重されるようになっている。④アボリジニーの多くは農村地域で生活している。

問 3 次のア～ウの文は図1中のA～Cの都市を説明したものである。ア～ウとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

18

- ア イギリス風の街並みが色濃く残り、人口規模第2位の都市である。
- イ グレートバリアリーフに面し、多くのリゾート客が集まる都市である。
- ウ 政治機能に特化して計画的に建設された都市である。

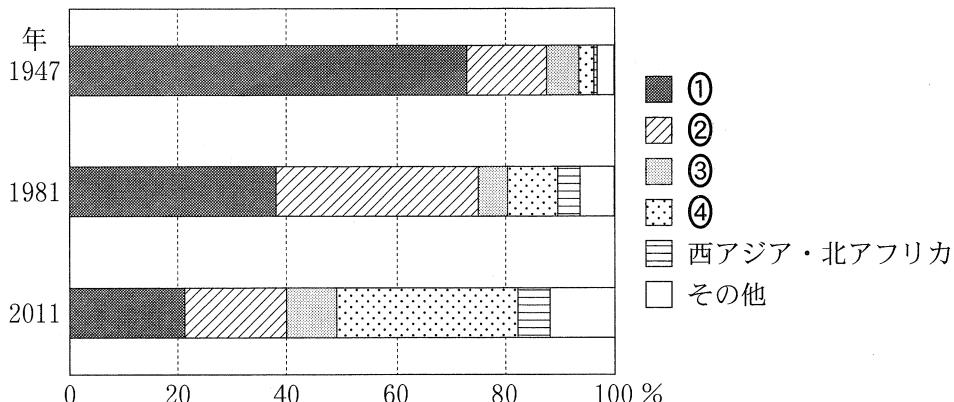
	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	A	A	B	B	C	C
イ	B	C	A	C	A	B
ウ	C	B	C	A	B	A

地理A

問 4 次の図3は、オーストラリアにおける外国生まれの居住者の出生地別割合の変化を示したものであり、①～④はアジア*、イギリス・アイルランド、その他のヨーロッパ、ニュージーランドのいずれかである。アジアに該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。

19

*西アジアを除く。

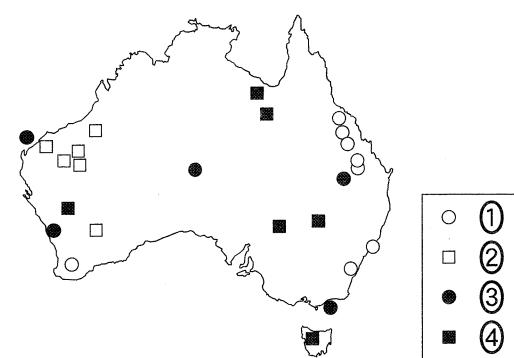


The Australian Population Research Institute の資料により作成。

図 3

問 5 次の図4はオーストラリアの地下資源分布を示したものであり、①～④はそれぞれ石炭、石油、鉄鉱石、鉛・亜鉛のいずれかである。鉄鉱石に該当するものを、図4中の①～④のうちから一つ選べ。

20

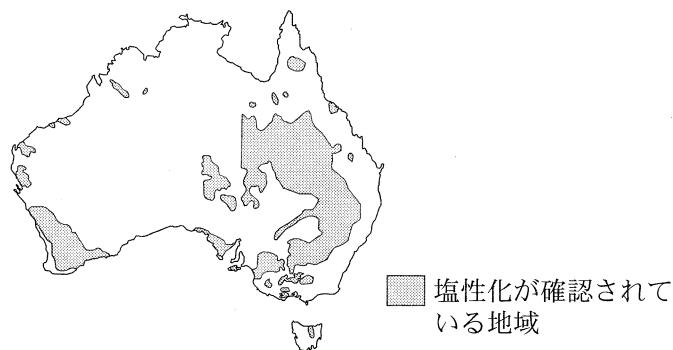


Diercke Weltatlas, 2008 により作成。

図 4

問 6 オーストラリアでは、土地の塩性化(塩類化)が進行し、環境や人間活動に影響を及ぼしている。次の図5は、人間活動に関連する塩性化が確認されている地域を示したものである。図5とそれに関連することがらについて述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

21



Heinemann Atlas, 2005 により作成。

図 5

- ① 土地が塩性化している地域では、主に羊の放牧が行われている。
- ② 土地の塩性化はグレートサンディー砂漠の北部で広くみられる。
- ③ 土地の塩性化は人口が集中する地域でみられる。
- ④ 土地の塩性化を抑制するために、大規模な灌漑施設が導入されている。
かんがい

問 7 オーストラリアの観光や人的交流とそれらにかかわることがらについて説明した次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

22

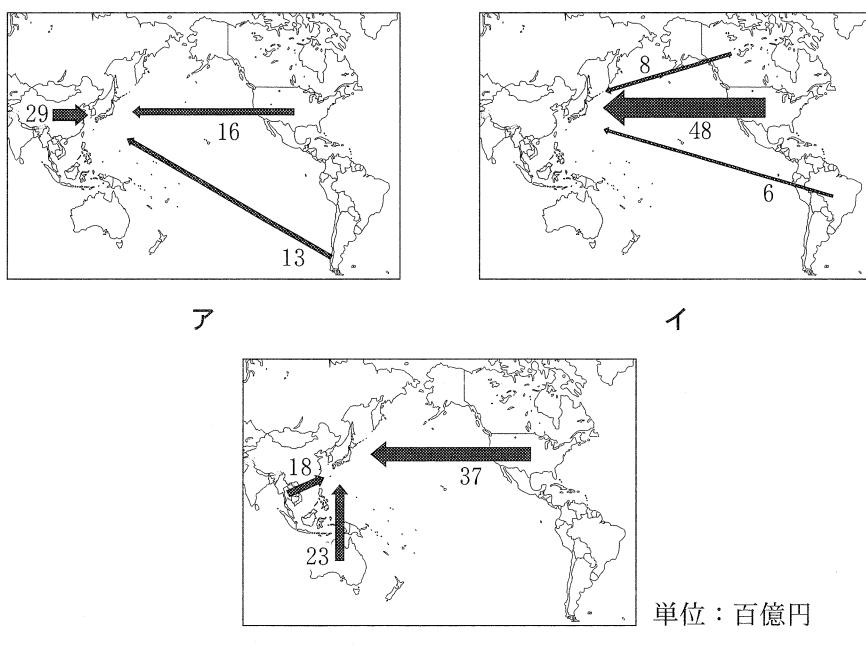
オーストラリアは①APEC(アジア太平洋経済協力会議)を通じて日本との結びつきが強まっている。日本からオーストラリアに渡航する人の中には、②働きながら滞在できるワーキングホリデー制度を利用する人もいる。近年は、③豊かな自然環境を体験したり、学習したりするエコツーリズムが行われている。それとともに、多数の世界遺産が観光客をひきつけており、特に④世界文化遺産の登録数は国別にみて最多である。

地理A

第4問 世界の結びつきと地球的課題に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。

(配点 18)

問1 現代では、モノを介して世界中の地域が結びつきを強めるようになっていく。次の図1中のア～ウは、魚介類、穀物類、肉類のいずれかについて、日本の輸入額上位3か国からの輸入額を示したものである。品目名とア～ウとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。23



統計年次は2015年。
財務省の資料により作成。

図 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
魚介類	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
穀物類	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
肉類	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

地理 A

問 2 世界の食料問題は地域によって大きく異なる。その現状や取組みについて述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

24

発展途上国においては、①急激な人口増加に農産物の増産が追いつかず、食料不足が発生している地域がある。その解決に向けて、例えばサハラ以南のアフリカでは、②収量増大を目指して稲の新たな品種が導入されている。一方、先進国では飽食がすすみ、例えば日本では食料の多くを輸入に依存しながら、③食品が大量に廃棄されていることが問題となってきた。こうした食や食料をめぐる問題解決に向けた試みの一つとして、日本では地産地消の取組みが広まり、2000年と比べて④現在の農産物の輸入総額は減少した。

問 3 次の表1は、世界のいくつかの地域における森林面積とその増加率および木材伐採高に占める薪炭材の割合を示したものであり、①～④はアフリカ、オセアニア、北・中央アメリカ、南アメリカのいずれかである。南アメリカに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。

25

表 1

	森林面積 (百万 ha)	森林面積の増加率 (%)	木材伐採高に占める 薪炭材の割合 (%)
ヨーロッパ・ロシア	1,005	0.68	19.3
①	864	-4.42	45.0
②	705	-0.01	21.0
③	674	-4.82	89.8
アジア	593	3.92	67.9
④	191	-3.53	15.8
世界全体	4,033	-1.28	51.7

統計年次は、森林面積と木材伐採高に占める薪炭材の割合が2010年、森林面積の増加率が2000～2010年。

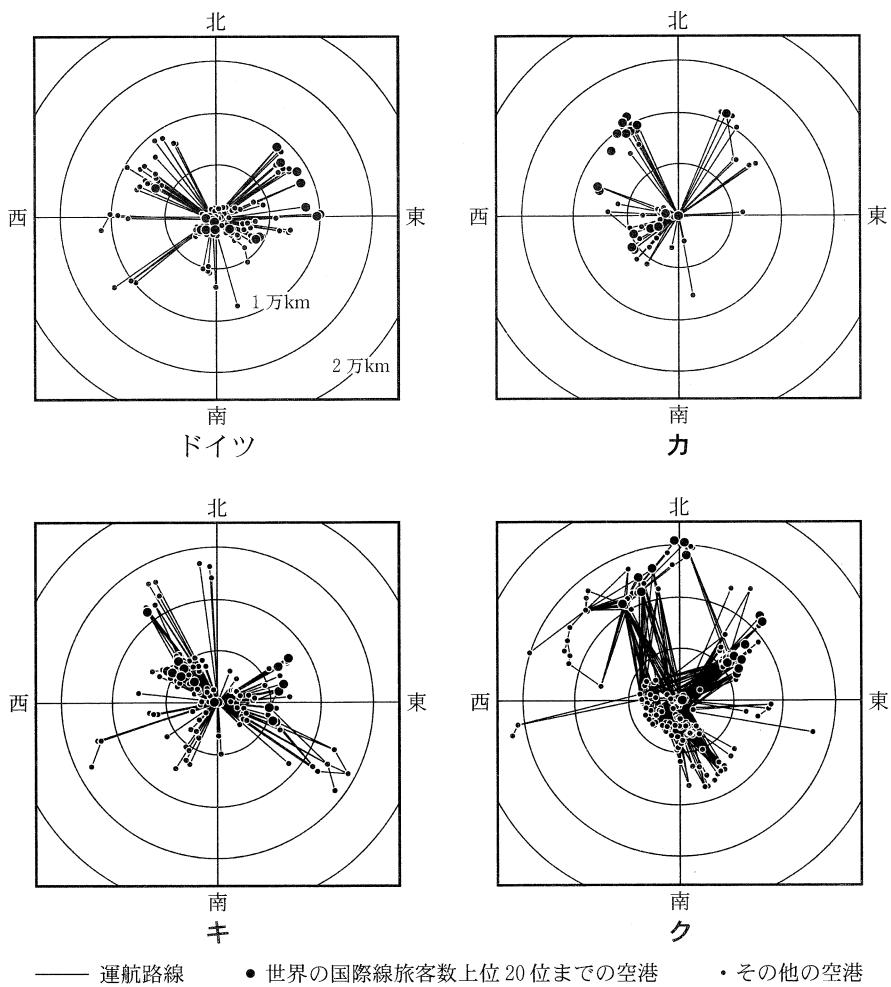
FAO, *Global Forest Resources Assessment 2010*などにより作成。

地理 A

問 4 航空機を利用した人の移動により、世界の地域は結びつきを強めるようになっている。次の図 2 は、いくつかの国の代表的な航空会社による国際線運航便*の出発・到着空港について、各国の首都を中心とした正距方位図法で示したものであり、カ～クは、アメリカ合衆国、アラブ首長国連邦、日本のいずれかである。国名とカ～クとの正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

26

*2014 年時点での自社運航便。



EBOLADATA. ORG の資料などにより作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	カ キ	カ ク	キ カ	キ ク	ク カ	ク キ
アラブ首長国連邦						
日本	ク	キ	ク	カ	キ	カ

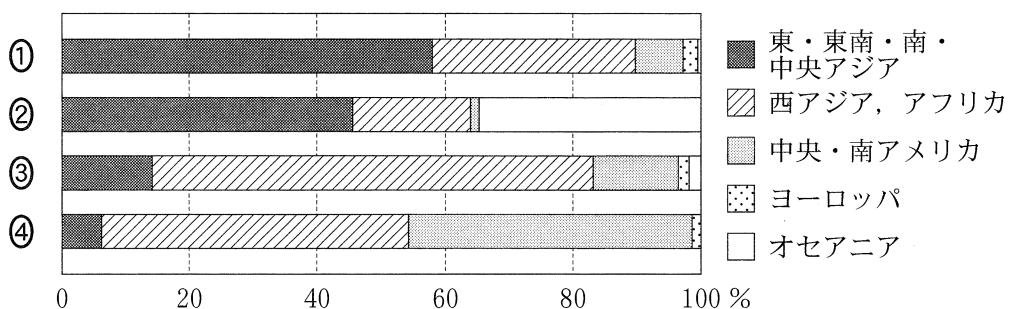
問 5 世界の都市では様々な問題が生じている。日本における都市問題やその背景について述べた文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① 大型小売店が郊外へ進出する一方で、都市の中心部の小売店が減少し、中心部に住む交通弱者の日常的な買い物が困難となっている。
- ② 高度経済成長期の住宅難解消のために建設された各地のニュータウンでは、施設の老朽化や住民の高齢化が問題となっている。
- ③ 都市で水害が生じる背景には、地面がコンクリートやアスファルトで覆われ雨水がしみ込みにくいことがある。
- ④ 都市のウォーターフロント開発がすすめられている背景には、農村へのUターンによる人口減少にともなう空き地の増加がある。

問 6 地球的課題の解決にはODA(政府開発援助)の果たす役割が期待される。次の図3は、いくつかの国によるODA供与額の地域別割合を示したものであり、①～④は、オーストラリア、韓国、スペイン、フランスのいずれかである。スペインに該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。

28



2010～2012年の平均。

外務省の資料により作成。

図 3

地理A

第5問 高校生のイズミさんは、岐阜県高山市^{たかやま}の自然環境や人間活動にかかる地域調査を行った。次の図1を見て、イズミさんの調査に関する下の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 18)



は高山市域を示す。

図 1

地理A

問 1 高山市に向かう前に、イズミさんはいくつかの指標から高山市の気候を他都市と比較した。次の表1は、図1中に示した高山市を含む3都市について、気温の年較差、冬季(12~2月)の日照時間を示したものであり、ア~ウは高山市、富山市、浜松市のいずれかである。都市名とア~ウとの正しい組合せを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。

29

表 1

	気温の年較差(℃)	冬季(12~2月)の日照時間(時間)
ア	21.1	580.2
イ	23.9	230.2
ウ	25.5	297.4

『理科年表』により作成。

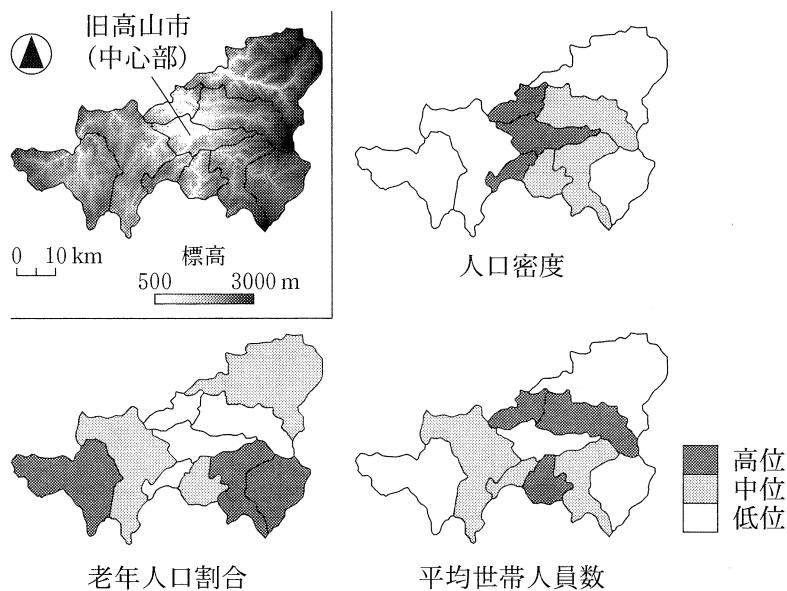
	①	②	③	④	⑤	⑥
高山市	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
富山市	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
浜松市	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

地理A

問2 高山市は2005年に周辺の9町村を編入合併し、全国で最も面積の大きな市となった。イズミさんは、高山市内の人口の地域的差異について理解するために、統計データを用いて主題図を作成した。次の図2は、高山市の標高段彩図と旧市町村別の人ロ密度、老人ロ人口割合^{*}、平均世帯人ロ員数を示したものである。これらの図から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

30

*総人口に占める65歳以上人口の割合。



統計年次は2010年。
国勢調査により作成。

図 2

人口密度は、①盆地に位置する中心部とその隣接地域で高い値がみられる。老人ロ人口割合は、②中心部から離れた標高の高い東西の地域で高い傾向にある。平均世帯人ロ員数は、中心部と縁辺部において低位にある。その主な理由として、中心部では、③隣接地域と比べて核家族世帯や単身世帯の割合が低いことが予想され、縁辺部では、長期間にわたる④若年層の流出や高齢者の死亡にともなう世帯人ロ員の減少が影響していると考えられる。

地理A

問 3 市内の朝市とスーパー・マーケットを見学したイズミさんは、高山市の農林水産物の流通に関心をもった。イズミさんは市役所を訪問し、詳しい話を聞くことにした。イズミさんと市役所の職員との会話文中の空欄力とキに当てはまる語の正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

31

イズミ 「高山市の農業にはどのような特徴がありますか」

職 員 「高山市の農業産出額は県内最大であり、野菜と肉用牛の産地として有名です。現在は大都市圏を中心に出荷されていますが、交通網の整備される以前には、近郊の農家にとって朝市は農産物を販売する重要な場所でした」

イズミ 「当時は、大都市から離れていたことが、農産物の(力)消費を促していたのですね。そういえば、スーパー・マーケットで富山など北陸方面からの魚を多く見かけました。海産物は日本海側とのつながりが強いのですね」

職 員 「高山市を含む飛騨地方において、富山のブリは正月料理に欠かせない縁起物でした。さらに、高山まで運ばれたブリは、標高 1000 m を超える山脈の峠を越え、海の魚を食べることが困難な地域にも運ばれていました」

イズミ 「冷凍技術の発達していない時代に腐らないようにどうやって運んだのでしょうか」

職 員 「水揚げされた富山で保存のために塩を加える方法が一般的でした。高山から(キ)方面に運ばれたブリは『飛騨鮪』と呼ばれ、『鮪 1 本 米 1 俵』と言われるほど高価なものでした」

	①	②	③	④
力	域 外	域 外	域 内	域 内
キ	名古屋	松 本	名古屋	松 本

地理 A

問 4 高山市の歴史に关心をもったイズミさんは、市街地を徒步で観察した。次の図3は、高山市を中心市街地周辺を範囲とする2011年発行の2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)である。図3から読み取れるこの地域の歴史的な特徴についてイズミさんの訪問した順路に沿って説明した文として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

32

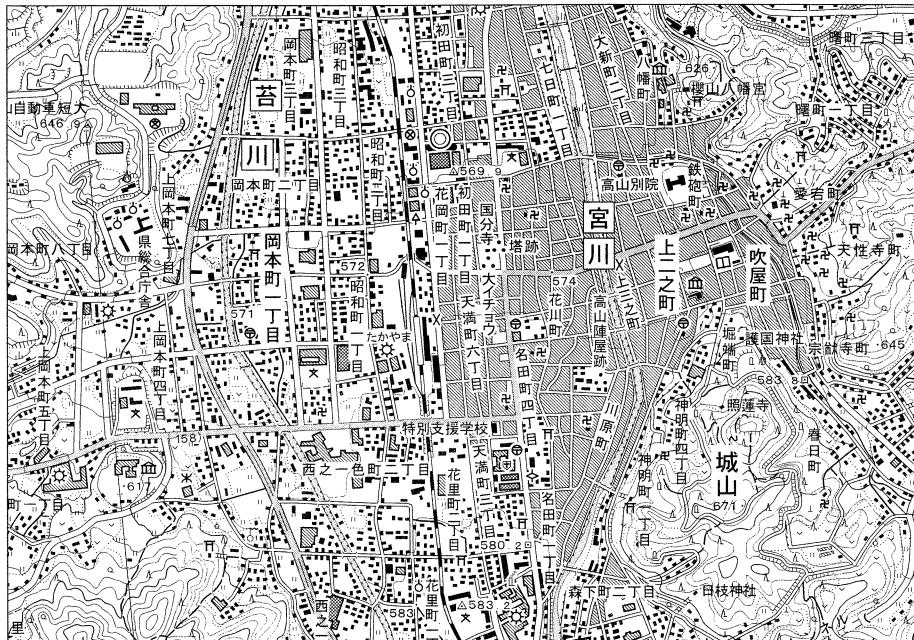


図 3

- ① かみにのまち 上二之町から南へ向かう通りでは、城下町の特徴の一つとして、戦時の敵の移動を遅らせるために、丁字路がつくられている。
- ② しろやま 城山にはかつて城が築かれており、市内を南から北へ流れる宮川は外堀の役割を果たしていた。
- ③ ふきやまち 吹屋町の北側から東側にかけては、寺院が集中しており、寺院に由来する町名のつけられている地区が確認できる。
- ④ おかもとまち 岡本町一丁目付近は、市街地が西部に拡大するなかで整備された地域であり、特徴の一つとして、苔川と並行する幹線道路に面して工業団地が造成されている。

地理A

問 5 高山市内をめぐり、観光についての興味を深めたイズミさんは、高山市の観光統計*を整理した。次の図4は高山市の旅行者数の推移を示したものであり、表2は2015年の高山市と全国の外国人旅行者の地域別割合を示したものである。図4と表2から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 33

*高山市は、旧高山市の値。



図 4

表 2

		高山市	全 国
外国人旅行者数 (万人)		26.8	1,973.7
地 域 別 割 合 (%)	アジア	58.7	84.3
	ヨーロッパ	25.1	6.3
	南北アメリカ	9.2	7.0
	オセアニア	6.6	2.2
	その他	0.4	0.2

高山市の値は、宿泊客のみの数値。

統計年次は2015年。

高山市の資料などにより作成。

高山市の旅行者数は全体的に増加傾向にあり、その背景には、鉄道の高速化やトンネル・高速道路の開通などが考えられる。ただし、①交通条件の改善は旅行者数の維持を保証するものではない。

2015年の高山市を含む岐阜県全体の日帰り客数は3,731万人、宿泊客数は629万人となっており、高山市は②県内市町村の中でも相対的に宿泊をともなわない通過型の観光地としての性格が強い。

日本では国をあげて外国人の誘客に努めており、③2015年の高山市の宿泊客数の約2割を外国人旅行者が占めている。外国人旅行者の地域別割合をみると、高山市は全国に比べて、④ヨーロッパやオセアニアの割合が高い。

地理A

問6 高山市の観光資源について調べていくなかで、イズミさんは長野県との県境にある乗鞍岳に興味をもった。バスの車窓からイズミさんは、標高の高低によって植生に違いがみられることに気づいた。次の図5はイズミさんが乗鞍岳山頂付近の畠平(標高2702m)にある展示室で植生の分布について学んだことをまとめたメモである。また、下の写真1中のA~Cは、図5中の各植生帯の代表的な植生を撮影したものである。植生帯とA~Cとの正しい組合せを、以下の①~⑥のうちから一つ選べ。

34

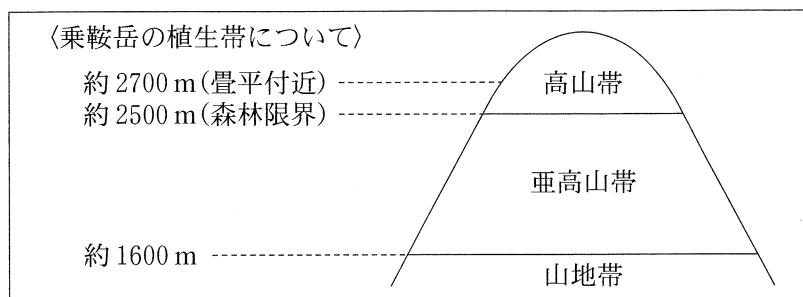


図 5



A

B

C

写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
高山帯	A	A	B	B	C	C
亜高山帯	B	C	A	C	A	B
山地帯	C	B	C	A	B	A